

日本語版

OmniControl 補足情報

本書はファイファーバキューム社英文マニュアルを和訳したものであり、一部の表現につきましては必ずしも原文に一致するとは限りません。
重要事項につきましては、英文マニュアルを優先して頂きますようお願いいたします。

補足情報原書の翻訳

データ

お客様へ

この度は Pfeiffer Vacuum 社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この Pfeiffer Vacuum 社のアクセサリの新製品は、優れた性能と操作性で、お客様の業務をサポートします。Pfeiffer Vacuum 社の名は、高品質の真空技術、最高クラスの品質を誇る包括的な製品群、そして一流のサービスを表す代名詞となっています。こうした知識・経験を活かして、当社は製品を効率的かつ安全に導入するための様々なスキルを習得してきました。

Pfeiffer Vacuum 社の製品は、お客様の業務に支障をきたすことなく使用できるほか、効果的かつスムーズに作業を遂行するうえで役立つソリューションであることを確信しています。本製品を初めてお使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。ご質問やご意見がございましたら、お気軽に info@pfeiffer-vacuum.de までご連絡ください。

Pfeiffer Vacuum 社製品の取扱説明書は、当社ホームページの[ダウンロードセンター](#)でご覧いただけます。

免責事項について

この取扱説明書は、お使いの製品のすべてのモデルとその関連モデルについて説明しています。お使いの製品には、本書に記載されているすべての機能が搭載されていない場合があることにご注意ください。Pfeiffer Vacuum 社は、予告なしに常に製品を最新の技術水準に合わせて改善しています。オンラインの取扱説明書は、製品に同梱されている印刷された取扱説明書とは異なる場合があることをご理解ください。

また、Pfeiffer Vacuum 社は、製品の正しい使用方法に反する使用や、予想される不適切な使用として明確に定義されている使用に起因する損害について、一切の責任・義務を負いません。

著作権について

本書は、Pfeiffer Vacuum 社の知的財産であり、本書のすべてのコンテンツは著作権により保護されています。Pfeiffer Vacuum 社の書面による事前の許可なく、これらをコピー、変更、複製、出版することはできません。

当社は本書に記載されているテクニカルデータや情報を変更する権利を有します。

目次

1	本書について	4
1.1	はじめに	4
1.2	対象文書	4
2	製品の説明	5
2.1	梱包内容	5
2.2	データオプション	5
2.3	LEDによる動作モード表示	5
2.4	データ記録	5
3	OmniControlの操作	7

1 本書について



重要

使用前によくお読みください。

今後も参照できるように、この説明書は保管しておいてください。

1.1 はじめに

本書の補足情報には標準製品とは異なる重要な項目を記載しており、該当する有効な取扱説明書と併せて参照した場合のみ有効です。

本書は、以下の品番の製品を対象としています。

- OmniControl
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE D2X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE D4X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE D5X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE E5X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE D6X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE E6X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE D7X XXX X
 - Pfeiffer Vacuum 社製品番号 PE E7X XXX X

1.2 対象文書

OmniControl ディスプレイコントロールユニット	番号
OmniControl 取扱説明書	PT 0670 BN

この文書は [Pfeiffer Vacuum 社ダウンロードセンター](#) でご覧いただけます。

2 製品の説明

2.1 梱包内容

- データオプション、コントロールユニットに付属

2.2 データオプション

「data（データ）」の表示があるオプションは、USB メモリや μ SD カードの接続用です。これらの記憶媒体には、データオプションがインストールされている媒体の様々な値を記録することができます。

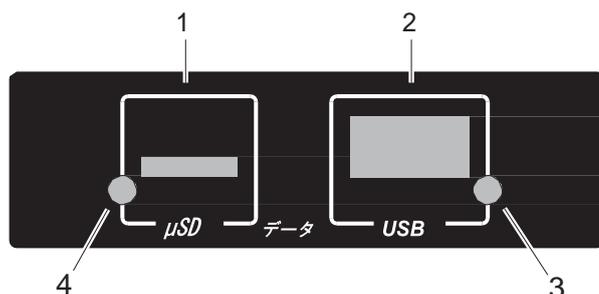


図 1: データオプション

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 μ SD ソケット | 3 USB ソケットの LED |
| 2 USB ソケット | 4 μ SD ソケットの LED |

	USB	μ SD
ファイルシステム	FAT32	FAT32
容量	≤32GB	≤32GB

表 1: 記録媒体の要件



記録媒体の優先順位

両方の記録媒体を同時に使用する場合は、USB メモリが μ SD カードよりも優先されます。

2.3 LED による動作モード表示

LED は重要な動作状態を示します。エラーと警告を区別して表示することができるのは、Pfeiffer Vacuum 社の表示/制御パネルを使って操作する場合です。

データインターフェースには、独自の LED 動作モード表示があります。

LED の状態	表示	内容
オフ	—	記録媒体が検出されない
緑色点灯	■	記録媒体が検出され、記録する準備ができている
緑色点滅	■	記録媒体へ記録中
赤色点灯	■	記録媒体が記録する準備ができていない（故障、空き容量がない等）
赤色点滅	■	記録媒体は検出されたが、他の記録媒体が選択されているため、記録する準備ができていない

図 2: USB および μ SD ソケットの LED の表示と内容

2.4 データ記録

データオプションをインストールしたコントロールユニットは、操作データを「record_001.csv」ファイルに保存します。新たに記録されるたびに、該当する連番数字が付いたファイル名（例: "record_002.csv"）で新たなファイルが作成されるので、記録媒体上の既存の記録が上書きされることはありません。

record_001.csv							1
The internal test.							2
RS485:1.312	FW Versior	10177					3
			RS485:1.309	RS485:1.310	RS485:1.316	RS485:1.330	4
	s		[Hz]	[A]	[W]	[°C]	
	0	0	0	0	0	24	5
	1	0	0	0	0	24	
	2	0	0	0	0	24	
	3	0	0	0	0	24	
	4	0	0	0	0	24	
	5	0	0	0	0	24	
	6	0	0	0	0	24	
	7	0	0	0	0	24	
	8	0	0	0	0	24	
	9	0	0	0	0	24	
	10	0	0	0	0	24	
	11	0	0	0	0	24	
	12	0	0	0	0	24	
	13	6	2,039999	48	24		
	14	13	2,079999	49	24		
	15	26	2,139999	50	24		
	16	34	2,169999	51	24		

図 2 : record_001.csv ファイルの例

- 1 ファイル名
- 2 追加情報
- 3 記録の静的データ
- 4 データオブジェクト
- 5 実測値

プロセスデータの記録

▶ 必要に応じて、データオプションがインストールされているユニットを使用して、記録したいオブジェクトを定義します。



記録するデータオブジェクトの読み出し

選択したオブジェクトは「config.csv」ファイルに保存され、記録媒体を挿入するとコントロールユニットが読み出します。すでに「config.csv」ファイルが記録媒体に存在する場合、新規録画開始時や録画するオブジェクトの変更時にユニットはファイルを上書きします。

3 OmniControl の操作

警告

誤操作による人命の危険

OmniControl とそのオプションは、安全を配慮したコントローラとして設計されていません。OmniControl またはそのオプションの手動による誤使用、または OmniControl の自動制御機能のプログラムの自動的な実行は、材料、環境、健康、または生命に関わる損害を引き起こす可能性があります。

- ▶ OmniControl とそのオプション、または自動制御機能は、損害を引き起こすことのない機能の制御にのみ使用してください。
- ▶ 確実に間違いのない設定をするために、取扱説明書は資格のある専門家や使用者が参照できるようにしておいてください。

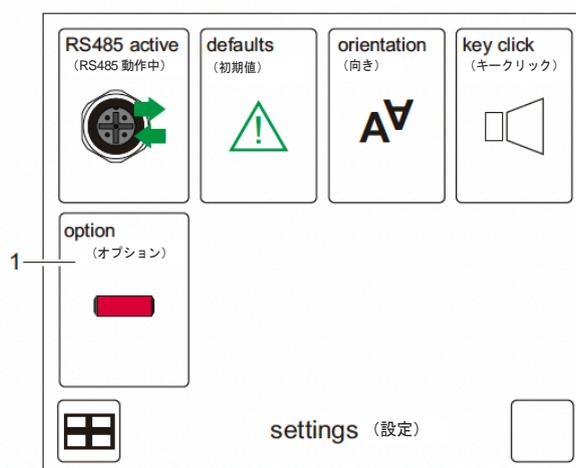


図 3： 媒体の設定例、OmniControl 001 Mobile

1 インストール済みオプション（オプション）

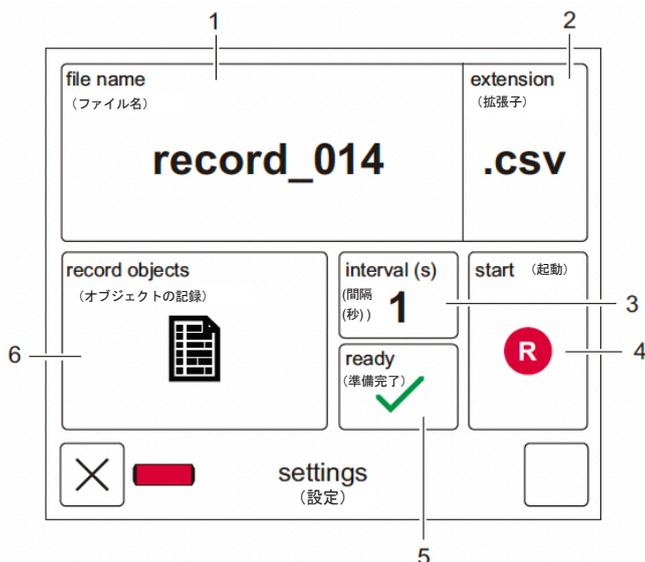


図 4： 媒体設定時のデータ例

- | | |
|---------|-----------------------|
| 1 ファイル名 | 4 記録開始/停止（開始） |
| 2 拡張子 | 5 状態（準備完了） |
| 3 記録間隔 | 6 データオブジェクト（記録オブジェクト） |

媒体設定時のデータ

- ファイル名：現在／次回の記録のファイル名（記録媒体の既存ファイルに応じて自動的に割り当てられる）
- 拡張子：ファイルの拡張子を表示（固定）
- 記録間隔：1～3600 秒の記録間隔
- 記録の開始／停止：記録を開始／停止する
- 状態（準備完了／未完了）：記録媒体の状態の表示
- データ項目（記録オブジェクト）：データオブジェクトの定義

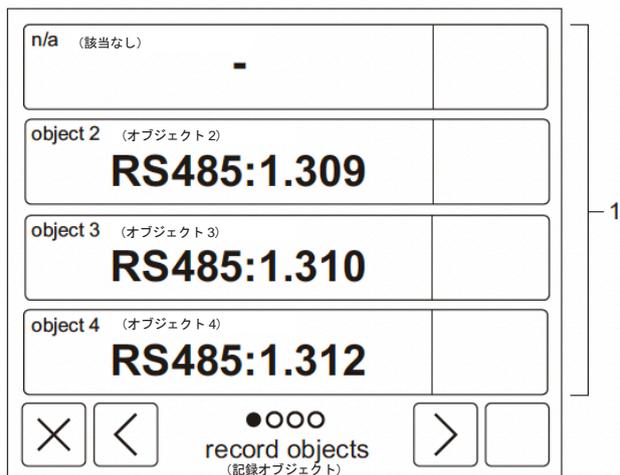


図 5： データオブジェクト例

1 データオブジェクト（オブジェクト）

データオブジェクト

- データオブジェクト（オブジェクト）：「config.csv」から読み込まれ、記録される（編集可能な）データオブジェクトの定義

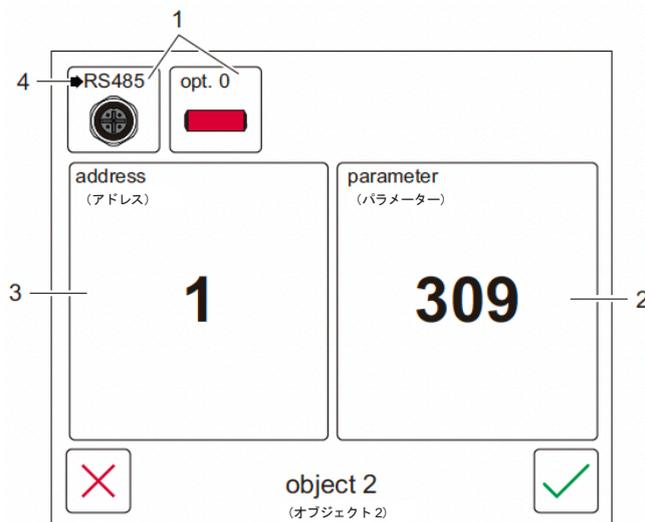


図 6： データオブジェクトの構成例

- 1 データソース
- 2 制御パラメータ
- 3 媒体アドレス
- 4 選択されたソース

データ項目の設定

- ▶ 記録するオブジェクトを最大 16 個まで選択します。
- ▶ オブジェクトのソースを選択します。
- ▶ データオブジェクトの枠をクリックして記録間隔を選択します。
 - 一回のみの記録：記録開始時に一度だけ静的な値を記録
 - 周期的な記録：一定の間隔で値を記録

単一サプライヤーによる真空ソリューション

Pfeiffer Vacuum 社は極めて高い技術力に裏打ちされた革新的なカスタム真空ソリューションに加え、適切なアドバイスと信頼できるサービスを世界中で提供しています。

幅広い製品範囲

単品部品から複雑なシステムまで、Pfeiffer Vacuum 社はあらゆる製品のポートフォリオを提供する唯一の真空技術サプライヤーです。

理論と実践に関する高い能力

Pfeiffer Vacuum 社のノウハウと多岐にわたるトレーニングの機会をご利用ください。Pfeiffer Vacuum 社は、お客様の工場レイアウトをサポートし、世界中で第一級の現場サービスを提供しています。

完全な真空ソリューションを
お探しですか？
ぜひ当社にご連絡ください。

Pfeiffer Vacuum GmbH
Headquarters - Germany
T +49 6441 802-0
info@pfeiffer-vacuum.de

www.pfeiffer-vacuum.com



Hakuto

伯東株式会社

本 社 : 〒160-8910 東京都新宿区新宿 1-1-13 TEL: 03-3225-8938
関 西 支 店 : 〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原 4-1-6 アクロス新大阪 TEL: 06-6350-8913
名 古 屋 支 店 : 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 1-16-20 グリーンビルディング TEL: 052-204-8910
サ ー ビ ス セ ン タ ー : 〒259-1146 神奈川県伊勢原市鈴川 42 TEL: 0463-96-2005

PFEIFFER  VACUUM